Kubota

クボタ インプルメント

グレイタスローダ

MLH1050-PSL(-PC)
MLH1250-PSL(-PC)

(new Grandom用)

オプションが充実。作業の幅が拡がる

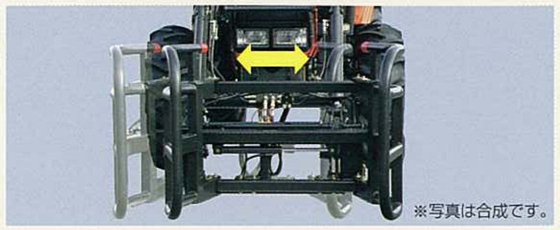
NEW「ハイレックキット」で幅広い作業が可能

2連目のハイレックキットをオプションで採用。先端アタッチメントの2つ目の油圧取り出しが可能なので、油圧を2系統必要とするアタッチメント※1を使用できます。また、1系統+1系統※2の組合せにも対応しているので、幅広い作業が可能です。

※1:新採用スライドロールグラブ　※2:油圧アタッチピンキットとロールグラブ

NEW「スライドロールグラブ」で作業がスムーズ

「スライドロールグラブ」を新採用。今までのロールグラブと違い左右の動きが自由自在なので、トラクタの切り返しをすることなく、ロールの積み上げ・積み降ろし作業が簡単にできます。

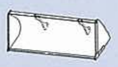
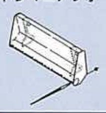


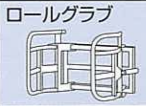
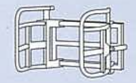
※写真は合成です。

■主要諸元

型式		MLH1050-PC	MLH1050-PSL	MLH1250-PC	MLH1250-PSL
品番		L1217-70000	L1217-50000	L1218-70000	L1218-50000
適応トラクタ		M85D·M95D·M105D·M105D-HPC		M115D·M125D·M125D-HPC	
ローダ操作方法		PCワイヤ	電磁弁	PCワイヤ	電磁弁
持上げ力(kN)[kgf]		18.1(1850)		20.1(2050)	
持上げ高さ(mm)[ヒンジピン]		3515		3815	
ダンピングリーチ(mm)[プロテクタ～バケット先端]		625		615	
ダンピングクリアランス(mm)[バケット放出]		2540		2835	
最大リーチ(mm)[プロテクタ～バケット先端]		2150		1950	
上昇×下降時間(秒) [バケット装着、無負荷時] ( )は下降時間フローティング使用		4.8×3.8(7.9)		4.9×4.1(7.5)	
すくい×放出時間(秒) [バケット装着、無負荷時] ( )は放出時増速ダンプ使用		3.1×3.8(2.5)		3.9×3.9(3.2)	
バケット作動角(度)	すくい角	41		48	
	放出角	58		59	
装着寸法(mm)	全長[バケット先端～後輪]	5620		5900	
	全長[ローダ幅]	1390			

■先端アタッチメント

品名	項目	グレイタスローダ型式 MLH1050-PSL(-PC)	グレイタスローダ型式 MLH1250-PSL(-PC)
広幅バケット 	型式	LWBH97	LWBH115
	品番	75935-08120	75935-08110
	作業幅(mm)×容量(m^3)	2018×0.65	2200×0.72
広幅爪付バケット	型式	LWCBH97	LWCBH115
	品番	75926-08340	75926-08300
	作業幅(mm)×容量(m^3)×爪本数	2018×0.65×9	2200×0.72×10
ウルトラマニアフォーク 	型式	LUMH702H	
	品番	75798-08070	
	作業幅(mm)×タイン長さ×本数	1324×850×8	
ヘイフォーク	型式	LHH702H	
	品番	75756-08040	
	作業幅(mm)×タイン長さ×本数	2198×1400×10	

品名	項目	グレイタスローダ型式 MLH1050-PSL(-PC)	グレイタスローダ型式 MLH1250-PSL(-PC)
ロールグラブ 	型式	RG1517	
	品番	L1723-00000	
	適応ロール径(mm)	φ1500～1700	
スライドロールグラブ※3 	型式	SRG125	
	品番	L1721-00000	
	適応ロール径(mm)	φ1500～1700	
	スライド量(mm)	300（左右各150）	
カウンタウエイト	型式	CW800	
	品番	75703-08100	
	重量(kg)〈セメント充填時〉	800	

※3:スライドロールグラブは、ハイレックキット(PSL用〔型式:HLK2-1250PSL・品番:L1218-40000〕、PC用〔型式:HLK2-1250PC・品番:L1218-60000〕)が必要となります。
※主要諸元・形態は改良のため予告なく変更することがあります。

安全宣言
安全はクボタの願い

取扱説明書をよく読んで正しく安全に使いましょう。 農業機械はじゅうぶんに点検整備するように心がけましょう。

もっとおいしく、たくましく。
応援します、変わる農業

株式会社クボタ
本社 大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号 〒556-8601

製品の詳しいご相談は下記までご連絡ください。	担当者

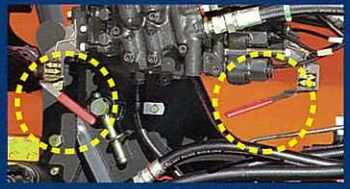
コード No. 6-2374-0 055 SP. REX. '05・8作成.5.

頼もしいパワー、敏速なスピード。力強い作業が冴えるグレイタスローダ登場。

※写真は合成です。

「油圧オートドッキング」で着脱が簡単！

トラクタへの着脱は油圧カプラの接続とワンレバーで容易に行えます。



▲外装レバーでラクに着脱できます。

ワイドな視界を確保した「サイドフレームレス構造」

油圧レベリングの採用で、機械式平行リンクを廃止した新型アームとサイドフレームレス構造により、広い前方視界を確保。ロール作業時には、直接ロールグラブの開閉を確認できるので作業がしやすくなりました。また、トラクタのメンテナンスも容易に行えます。

性能アップ。さらに高能率作業が可能

●持ち上げ作業や運搬作業を楽にこなす余裕のパワー

最大持上げ力：1850kgf
350kgfアップ※1
型式：MLH1050-PSL(-PC)

最大持上げ力：2050kgf
150kgfアップ※2
型式：MLH1250-PSL(-PC)

※1：当社従来機MLH100-PSL(-PC)比（2005年4月現在）
※2：当社従来機MLH125-PSL(-PC)比（2005年4月現在）

トラクタとベストマッチ

ユニバーサルデザイン化されたトラクタに、あつらえられたように作られたローダ。このベストマッチが高齢者の方や経験の浅い方にも使いやすく、しかも、ベテランの方には熟練の技を発揮していただける操作性を実現しました。

●ゆったりと作業ができる操作レバー

トラクタのアームレストに操作レバーを配置。無理なく手の届く位置にあるので、手元でラクに操作でき、長時間作業しても疲れません。

●操作が簡単なワンレバー

「上昇」「下降」「スクイ」「ダンプ」などの単独操作をはじめ、フローティング、増速ダンプの入・切からローダの装着、離脱までの操作を、ワンレバーでコントロールできます。

ローダの操作性が向上

●より細やかな作業が可能

操作フィーリングを改良。微調整操作がより簡単に行えます。

●作業条件に合った作業ができるダンプ速度調整ダイヤル

ダンプスピードがダイヤルで調整できるので、積荷や作業条件に合わせて最適な作業が可能です。

ダンプ速度調整ダイヤル

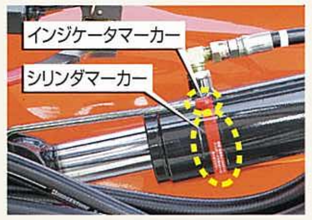
●さまざまな作業に対応した「複動・フロート切換え」

複動とフロートの切換えがトラクタに乗ったまま、キャビン内で行えます。
複動油圧…掘削・積荷の押さえ込み・ヌカルミ脱出など
フロート…集草など

ローダ・アタッチメントの着脱が簡単

●アームの離脱が簡単にできるリフトシリンダーインジケータ採用

インジケータのマーカーとシリンダのマーカーの位置を合わせることにより、スクイ・ダンプの操作だけで迅速にローダの離脱が行えます。

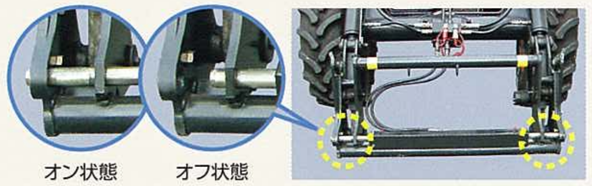


標準装備 「油圧一連ハイレックキット」で効率作業

ロールグラブ等外部油圧が必要なアタッチメントが、そのまま活用できます。

●快適作業ができる油圧アタッチピンキット★（オプション）

トラクタに乗ったままで油圧シリンダにより、アタッチピンの抜き差しが簡単、確実に行えます。バケット、ロールグラブ、グレーダ等先端アタッチメントの交換がラクに行えます。



オン状態　オフ状態

★油圧アタッチピンキット［型式：1250-APK・品番：L1218-20000］